

教育センターだより

第181号

倉敷教育センター

令和7年9月
TEL 086-454-0400

☆夏の教職員研修☆

倉敷教育センターでは、7・8月も教職員研修を実施しています。先生方はさらなるスキルアップを目指して、夏も熱心に研修に取り組んでいます。今回は経験年数別研修の他に、職能研修や課題別研修の様子も御紹介します。



中堅教諭資質向上研修 & 2年目研修

「教科指導」の研修では、市内のベテランの先生方に講師として御助言をいただきながら、2学期に実施する授業の学習指導案検討を行いました。2年目研修の先生方も参加して、中堅教員と初任期教員と一緒に授業力を高めていく研修となりました。



<中堅研受講者の感想より>

- 講師の先生から気付いたことを教えていただき、自分の想定の甘さに気付くことができました。子どもたち主体で学習課題を設定していく方法等、もっと具体的に考えておかなければと思いました。2年目研修の先生方に助言をすることは難しかったですが、授業者の思いを大切にしながら一緒に授業をつくっていくという視点を大切にしていきたいと思いました。
- 学習指導案検討では、講師の先生からきめ細かい御指導をいただき、より良い学習指導案の作成につながりました。特に、指導と評価をする上で大切にしたいポイントを教えていただき、授業改善に生かせると思いました。2年目研修の先生方に助言をしたり悩みを聞いたりする中で、初任期の自分を思い出し、初心に立ち返ることができました。また、自身の経験値の積み上げを実感し、自己の成長にも気付きました。

<2年目研受講者の感想より>

- 今回の研修を通して、子どもの実態に応じてより良い授業の方法を考える必要があると学びました。また、どの教科の学習も、学習内容のつながりを教師が把握し、子どもがつながりに気付く仕掛けをしていくことが大切だと思いました。先輩の先生方から学んだことを、今後の授業づくりに生かしていきたいと思っています。



16年目研修

講義・演習「学校組織マネジメント」

自己の課題解決や意識改革に取り組むとともに、学校経営に積極的に参画できる力の向上を目指して研修を実施しています。

<受講者の感想より>

- 自分が経験してきたことを振り返りながら、自分の立ち位置を改めて考えることができました。マネジメントの視点をもっただけで、見え方が変わり、これからの自分の在り方について考える大きなポイントをいただいたように思います。現状維持にせず、変わることができる組織を目指していきたいと思っています。
- 学校改革のキーパーソンになることを確認し、少しでも学校組織の力を向上させるためにできることを探していきたいと思いました。同じ立場にある先生方と意見交流する時間もあり、悩みや今後の目標を共有できたのはとてもうれしかったです。「変わる」「見つける」「つなぐ」を視点に、ミドルリーダーとして成長していきたいと思っています。

初任者研修

夏の初任者研修は、ライフパーク倉敷を会場に、小学校・中学校の先生が合同で実施しました。「少し立ち止まって、じっくり考える」2日間となりました。

講義・演習「国際教育」

【研修のキーワード】異文化理解、異文化交流、SDGs、多様性、多文化共生
グローバル人材の育成、考えの変化、柔軟性、価値観、観察、変化、国際協力

<受講者の感想より>

研修の中で取り組んだゲームを通して、自分の思いをうまく伝えられないもどかしさや異文化の中に入る大変さを感じました。自分の考えを伝えようとする努力も相手のことを理解しようとする努力もどちらも大切だと思ったので、日々の生活の中で意識していきたいです。



講義・演習「防災教育」

【研修のキーワード】わがこと意識、マイ・タイムライン
ハザードマップ、自助・共助・公助、実践力

<受講者の感想より>

ハザードマップを見ると、新たな発見をすることができると分かりました。初めて「マイ・タイムライン」を作成しましたが、防災について想定しながら具体的な行動を考えることができるため、洪水以外の災害についても活用していきたいと思いました。



講義・演習「仲間づくりの指導」

【研修のキーワード】直接体験、笑顔・共感・承認
グッドエラー、センス・オブ・ワンダー



<受講者の感想より>

研修では、様々な活動を行いました。それらの活動は、ただ楽しいだけの活動に留まるのではなく、どのような場面で活用すると効果的か、また、道具の有無で活動がどのように変わるのかといったことなど、考えることが多くありました。活動を行う際には、明確な目的をもって、その活動からの学びを意識していくことが大切だと分かりました。実践あるのみという気持ちで、2学期からの実践をがんばります。



幼児教育研修

7月下旬に、ライフパーク倉敷で次の3つの研修を実施しました。

<幼稚園長研修>

講義・グループ協議
「保護者対応について」

<受講者の感想より>

保護者や子どもの歴史、背景という視点を持ち、その心情に「寄り添う」ことの大切さを改めて感じました。まずはよく話を聞いて、共感し、保護者の方と一緒に子どもの育ちを支えていきたいと思います。



<幼稚園副園長・主任・代表教諭研修>

講義・グループ協議
「発達が気になるこどもと家族を支える視点」

<受講者の感想より>

支援の必要な子どもがいたら、「相談機関や療育につなげては」という思いが出てきますが、保護者の思いや受け止め方、考え方も多様だと思うので、まずは保護者の方の思いに寄り添っていかうと思いました。



<幼稚園教諭・助教諭研修>

講義・グループ協議
「遊びの充実と幼児理解を考える」

<受講者の感想より>

具体的なエピソードを通して、今後の保育で生かせる実践的な学びを得ることができました。つい聞き逃してしまう子どもの繊細なつづやきを捉え、自ら関わりたくなるような魅力的な環境づくりを目指したいです。



新任教務主任研修

【研修のキーワード】教務主任の職務、教育課程の編成
学校組織マネジメント

小・中学校の新任の教務主任を対象に、全市的な視野に立ったリーダーとしての力量を高め、教育課程の編成・運用についての知識・能力等を習得することを目的に行っています。

<受講者の感想より>

- 一番大切なことは教務としての心構えなのだと思います。「落ち着いた学校」「先生たちが元気で」を支えるための仕事と思うことで、大変な業務も前向きに取り組める気がしました。
- 子どもの意識・内面に目を向けた働きかけを、学校全体で組織的に行っていくことが必要だと、よく分かりました。
- これからさらに、子どものことを最優先に考えた教育課程を、学校のリーダーとしての自覚をもって考えていきたいと思います。



<第1回>



<第2回・遠隔研修>

学校事務職員研修

【研修のキーワード】「チーム学校」、社会への貢献
専門職としての事務職員、コミュニケーション
“From Kurashiki” が誇りとなるひとづくり

小・中・特別支援学校の学校事務職員を対象に、学校事務職員として必要とされる知識・能力等を習得し、学校における事務体制の一層の充実を図ることを目的に行っています。

<受講者の感想より>

- 学習指導要領や倉敷市教育大綱を用いて、事務職員の学校教育における意義について考える機会をくださり、ありがたかったです。
- 倉敷市の学校事務職員としての考え方や、学校での自分の役割を改めて考えさせられた内容でした。
- 自分の学校がどのようなことに注力していて、学校事務職員としてどれだけ貢献できているか、見直してみたいと思いました。



教育のユニバーサルデザイン研修

市内学校園の希望者を対象に、全ての子どもの実態に応じた授業づくり・学級づくりに関する理解を深め、子どもの立場に立った指導力の向上を図ることを目的とした研修として、全5回で実施しています。

【研修のキーワード】授業のユニバーサルデザイン
焦点化、視覚化、共有化、合理的配慮

<第1回・遠隔研修>

全ての子どもが「わかる・できる」授業づくりの基礎知識を身に付けるとともに、学ぶ側の立場に立った指導力の向上を図ることを目的に実施しました。

<受講者の感想より>

- 学級にはさまざまな児童がいるので、目の前の児童をしっかり見て、どんな特性があるのか、どんな学級にしたいかを考えたうえで、当たり前前に配慮ができるように意識していきたいです。
- ゴールへの向かい方や選択肢を工夫したり、ルートを増やしたりするなど、あきらめる子どもを少なくするという考え方について再認識することができました。
- 一人一人苦手や得意が違うからこそ、学びの方法を見守ることが大切だと感じました。



【研修のキーワード】インクルーシブ教育
「やさしいどうして？」のまなざし

<第2回>

全ての授業における特別支援教育の視点を取り入れた教育活動についての理解を深め、全ての子どもが共に学ぶ仕組みを、組織的・計画的に進めるための資質・能力の向上を図ることを目的に実施しました。

<受講者の感想より>

- 研修中、今、目の前にいるクラスの子どもたちを想像しながら、実践したいことを考えていました。自分の価値を押し付けてしまっている部分もあり、児童生徒一人一人の思いをどれだけ考えていたかと反省しました。多様な子どもたちと関わるうえで、自分自身の視点を増やしていく必要があると感じました。



☆☆ 児島教室 ☆☆

☆ 安心 ☆ 信頼 ☆ 笑顔
☆ 学習 ☆ 夢

倉敷ふれあい教室児島教室は、児島駅から西に1kmのところにあります。元幼稚園の施設を利用しているため、教室・体育室・図書室・調理室・運動場など充実した設備を備えています。周辺には児島図書館や児島公園があり、少し足を延ばせば海を見に行くこともできます。

通室日は、月曜日から金曜日の午前9時30分から午後3時までです。(水・木曜日は午後1時まで)
主な活動として「なかよし活動」と「スタディ」があります。「なかよし活動」では、スポーツ・創作活動・調理実習・栽培活動などに取り組んでいます。「スタディ」の時間は、各自で課題を準備し自分のペースで学習をしています。

その他に図書館訪問や散策などで教室外に出かけることもあります。ゆっくりと散策をすると、普段は気付かなかった植物の美しさや地域の文化に触れることができます。豊かな自然の中で木々の緑や鳥の声に癒され、みんなで楽しくのびのびと過ごしています。

様々な体験をする中で、社会性を伸ばし、次への一步を踏み出す勇気が出せるように支援しています。そして、自分らしく笑顔で日々過ごせるように、活動に取り組んでいます。



【調理実習】



【創作活動】



【栽培活動】

☆☆ 玉島教室 ☆☆

☆ 友だちづくり ☆ 体力づくり
☆ 野菜づくり ☆ 楽しく元気に活動

倉敷ふれあい教室玉島教室は、県立玉島商業高校の野球場の南西にあります。1階には、学習室となかよし活動スペース、2階には、卓球やニュースポーツができる広い体育室があります。外には、ペタンクやキャッチボールなどができる広場や畑もあります。周辺には、良寛さんゆかりの円通寺、玉島港、玉島児童館、玉島図書館、玉島市民交流センターなどがあり、自然と文化施設や教育施設に恵まれた環境の中で、様々な活動に取り組んでいます。3名の指導員とアットホームな雰囲気の中で活動しています。

一日の活動としては、みんなと一緒に取り組む「なかよし活動」と、一人一人の進度に合わせて学習に取り組む「スタディ」の時間があります。「なかよし活動」では、創作活動、栽培活動、科学実験、謎解きゲームなど様々な活動に取り組んでいます。また、毎月、玉島図書館を訪問したり、玉島児童館の遊戯室を借りてソフトバレーボールやバドミントンをしたりしています。苦手なことがあっても、みんなと協力することで、楽しく前向きに取り組むことができます。

玉島教室は、『目標をもつ』『自信をもつ』を合言葉に、「なかよし活動」や「スタディ」に取り組んでいます。そして、少しでも学校にチャレンジできるようになることを目指しています。



【スポーツ】



【栽培活動】



【科学実験】



【幼稚園交流】